パート募集／女性・年４０～５０歳
／要普通自動車免許／詳細は面接にて
呉服・洋品・学生服
酒井㊨商店
新宿信号機北角　☎ 0465-22-3830

西湘タイムス
The Seisho Times

2010年 [平成22]
第173号

7/13 [火曜日]
日刊（日曜・月曜・祝日の翌日除く）

発行　西湘タイムス社
神奈川県小田原市浜町２丁目６番地23号
ＴＥＬ 0465-24-3012
ＦＡＸ 0465-23-0944
Mail qqgw28m9n@oasis.ocn.ne.jp
購読料：一カ月　５００円

ASA　小田原東部

部員ら活躍誓う

相洋高校和太鼓部
高文祭へ意気込み
教育長を表敬訪問

8月1日に開幕する〝文化部のインターハイ〟とも呼ばれる第34回全国高等学校総合文化祭・宮崎大会の郷土芸能部門に県代表として出場する相洋高校和太鼓部（小林悟・入野功・泉善明顧問、山口僚介部長）が12日夕、前田輝男教育長を表敬訪問した。

部員代表らが小田原市役所を訪れ、前田教育長に大会に向けた意気込みなどを語った。

前田教育長は「厳しい練習に耐えた成果であり、チーム力の結果。連続出場は、小田原の誇り。十分に力発揮して」と激励。部長の山口君（17）が「曲を通して神奈川・小田原の素晴らしさを全国の参加者に伝えたい」と抱負を述べた。

同部は、前身の同好会が1987年に発足。90年には部に昇格した。高文祭へは3年連続6回目の出場となる。

伝統的な太鼓曲やオリジナルなど約20曲のレパートリーがある。校内行事のほか、地域の催しや他校の芸術鑑賞会などにも出演し、年間を通じて活発な演奏活動を展開している。

高文祭は、日本全国から高校生が集結し、演劇や吹奏楽などを発表する文化の祭典。文化庁、全国高等学校文化連盟が主催。

前田輝男教育長に大会に向けた意気込みを語る部長の山口僚介君＝12日午後4時ごろ市役所で撮影

18日　魚市場で開催
海のまち　西湘フェス
日本青年会議所第59回全国会員大会
小田原・箱根大会記念事業

日本青年会議所第59回全国会員大会小田原・箱根大会記念事業「海のまち西湘フェスタ2010」（小田原青年会議所主催、県・小田原市商店街連合会・小田原どん提供店連絡会・小田原ブランド元気プロジェクト共催）が18日午前11時半から、早川の小田原魚市場を会場に開催される。松沢成文県知事、加藤憲一小田原市長、小田原青年会議所の吉澤芳之理事長らによるパネルディスカッションや「小田原どん」新規提供店コンテストが催される。

「神奈川クリーンビーチ＆スモークフリー」環境サミットは午後1時から。パネルディスカッションは『海のまち』ってどんなまち？」をテーマに、松沢知事、加藤市長、神奈川ライフセービング協会・座間理事、琴引き浜の鳴り砂を守る会・松尾代表、小田原青年会議所・吉澤理事長が参加する。

海の自然保護を訴える展示や小田原の恵みをふんだんに取り入れた飲食ブースも。

問い合わせは小田原青年会議所（☎22-6381）まで。

おだわら認知症家族会
語り合い　支え合う仲間募る
運営委パンフ作成

認知症介護家族らによる自助グループ「おだわら認知症家族会」はこのほど、毎日介護で苦闘している仲間のすそ野を広げようと、会の取り組みなどを紹介したパンフレットをつくった。

同会は毎月第4火曜に合同庁舎で交流会を開いている。

家族会の活動についての問い合わせは県小田原保健福祉事務所保健予防課（☎32-8000）まで。

日ごろの介護の悩みなどメンバー同士が思いの丈を語り合う
＝小田原合同庁舎で2月23日午後撮影

マイホームプランお手伝いします
株式会社ウィズアップ
With UP
総合不動産業
小田原市飯泉830-3　TEL:0465(46)2022　FAX:0465(46)2021

■県立博物館「館長と話そう」　入生田の神奈川県立生命の星・地球博物館では24日から毎週土曜日午後1時～午後3時まで、小中学生を対象に〝地球博士〟こと、斎藤館長が、地球環境について来館者の疑問に答えるイベント「館長と話そう」を開く。8月28日まで。無料。

■新玉地区健康講演会　新玉地区の健康講演会「脳血管疾患について」が22日午後7時から午後9時まで、11区公民館で開かれる。講師に浜町小児科医院理事長の遠藤郁夫氏を迎える。

■古新宿・浜施餓鬼「御霊おくり」　新暦の盆恒例の古新宿・浜施餓鬼の行事「御霊おくり」が16日袖ヶ浜で営まれる。時間は午前6時から午前10時まで。

■14日から新九郎で「らくらくてん」　「第2回らくらくてん」が14日から19日まで、栄町2丁目の伊勢治書店3階ギャラリー新九郎で開かれる。時間は午前10時から午後6時（最終日は午後5時）。

小説　信金破綻 (157)
江坂　遼（遙）画

頼んだ先の二人は渋々保証人になってくれた。経済新聞や地域情報で予測されているように整理回収機構にうちの債権が移ってしまったら、どうなるのだろうか。回収一辺倒の組織に債権が移されてしまったら、うちはやっていけない。もしそうなったら二人の保証人に迷惑をかけてしまう。なんとかしなければ・・・・―

いつものように風呂の掃除をしながら、丈一郎は、保証人、親父、女房、子供たちと、次から次へと皆の顔が思い浮かんだ。人間は不安を感じると大切な人間の顔が浮かぶらしい。皆に苦しい思いをさせられないと思っても、今の自分にはどうにもできない。

これからどうなるのか・・・・。かれはブラシの柄に力を込めて動かしながら、自分の不安もこの汚れと一緒に洗い流せないものかと祈った。

融資先―葦原清恒の洞察―

葦原清恒が東南信金の経営破綻を知ったのは空港にいた時だった。妻からの電話で知った。

一昨年の六月、東南信金の本部へ乗り込んだ。借入金の貸し剥がしにあったからだ。商いでもっとも大切なことの一つは―資金繰り―である。仕入先に対して約束の期限までに支払をすることは当然のことである。しかし、支払資金が足りなくなったなら払えない。商いは、資金がいつも潤沢にあるわけではない。